

直営化によるフラワーロード設置の考えは

協力を頂いている方や地域と相談して検討したい



長神 隆士

自由民主党田原市議員



田原を魅力的なまちにする取組について

問 沿道花壇は訪れる人々に本市の魅力を発信する絶好のチャンスであり、交流人口の増加にもつながると考えるが、沿道景観整備の現状と課題は。

答 堀切ロードパークにはカナリーヤシとアジサイが、宇津江ロードパークにはサザンカ植樹帯が、また、市内約1200か所の花壇も花で彩っている。課題は、花壇管理の担い手の高齢化などにより、管理花壇数がやや減少傾向にあることが挙げられる。

問 奨励花壇を沿道に移し、景観を良くする考えは。

答 花壇の場所は花壇管理者が自主的に決めており、その方の考えにより土地の所有者などの了解があれば可能と考える。

問 アダプトプログラム（※）を活用して沿道に花を植えている団体や個人の花壇も活用し、一部の区間を重点地域にして直営化すればフラワーロードができると思うが、その考えは。

答 本市では担い手と連携した取り組みが大切と考えている。フラワーロードの設置は、協力を頂いている方や地域と相談して検討していきたい。

問 渥美半島菜の花浪漫街道は、全国に144ルートある日本風景街道の1つとして平成19年11月に登録され、平成29年に日本風景街道自治体連絡会に加入したが、その成果は。

答 令和4年2月に日本風景街道大学菜の花田原キャンパスの開催が決定した。開催に向け、渥美半島菜の花浪漫街道と合わせた周知を図っていきたい。



※ 道路など一定区画の公共の場所を市民が清掃美化を行い、行政が支援すること



一般質問

P 6	辻 史子	行政手続等のデジタル化の推進について 複合的な課題解決をめざす包括的支援体制の強化について
P 7	長神 隆士	田原を魅力的なまちにする取組について
P 8	仲谷 政弘	認知症対策について
P 9	平松 昭徳	ごみ対策の推進について
P 8	小川 貴夫	田原市の下水道事業について
P 10	古川 美栄	第4次田原市行政改革大綱の推進について
P 11	内藤喜久枝	市民サービスの充実に向けた公共施設のあり方について
P 10	中神 靖典	コロナ禍における行財政運営について
P 12	岡本 重明	まちづくりに関して